

自主公開講座申請書

年 月 日

日本行動分析学会理事長殿

申請（開催）責任者： 印

所属機関名：

1. 開催責任者（日本行動分析学会正会員であること）：

2. 講座タイトル：

3. 開催日時：

4. 開催場所：

5. 予想参加人数：

6. 内容の概要および講演者・発表者：

7. 希望補助金額： 円（最大 50,000 円）

8. 他学会・団体あるいはその他助成金の有無：

なし / あり（具体的に： ）

9. 予算概要

| 収入 | | 支出 | |
|---------|---|-------|---|
| 参加費 | ¥ | 会場費 | ¥ |
| 公開講座補助費 | ¥ | 人件費 | ¥ |
| その他助成金 | ¥ | 講師謝礼費 | ¥ |
| その他 | ¥ | その他 | ¥ |
| | ¥ | | ¥ |
| 合計 | ¥ | 合計 | ¥ |

事務局記入項目

受付日： 年 月 日 / 決定日： 年 月 日 / 採用・不採用

自主公開講座ガイドライン

1. 自主公開講座の趣旨

自主公開講座は、基礎、応用を問わず、行動分析学の普及、学会員の拡大、そして行動分析学の理念や方法を取り入れた実践活動の援助のために開催され、特定の個人や団体の営利を目的としないものとする。

2. 学会との連携内容

自主公開講座は、正会員からの申請によって、学会からの資金的援助、学会の広報手段（ホームページやニュースレターなど）の利用ができる。そして、それらの広報や会場において「日本行動分析学会協賛」を記載する。

3. 開催の申請

1) 自主公開講座の申請は、申請時に日本行動分析学会の正会員であり、講座開催の責任者が行う。

2) 申請時期は、資金援助を必要とする場合には、原則的に当該年度の前期中に行うものとする。

3) 申請に際しては、企画責任者、講座タイトル、内容の概要、発表者、場所、期日と時間、予算概要（会費設定、謝金など）、他学会や団体また各種ファンドなどの提携の有無、について記述する。

4. 自主公開講座の援助額

原則として1件につき5万円以下とするが、申請時にその金額を申請することとする。

5. 公開講座の審査

自主公開講座の申請については、直近の常任理事会によって、1.の原則に挙げた基準によって審査し、採否と援助金額が決定されるものとする。

6. 報告

開催後に、会計報告ならびに講座の詳細報告を行うものとする。